

2006年6月15日

## 雑誌「選択」に期待する

－「私の選択」原稿－

林 明夫

(株式会社開倫塾 代表取締役社長)

日産自動車広報課長をしていた慶大律法会時代の友人の小川俊夫君から、ビジネスマンの必読雑誌として「選択」を紹介されて20年が経った。

以来、毎月1日の発売日が楽しみになった。日本や世界の問題点を徹底的に明らかにしようとする編集姿勢は、ジャーナリズムの社会的使命(ミッション)を果たそうとする精神のあらわれで、高く評価したい。

今後は、問題の所在の指摘だけではなく、原因の徹底的な究明と、ではとりあえずどうしたらよいか、更には、中・長期的にどのようにシステムを改革したらよいかという具体的提言が望まれる。「選択」の歴史における役割は極めて大きい。更なる発展を期待する。

－ 6月14日記 －